

2018年7月9日



その先の、道へ。北海道
Hokkaido, Expanding Horizons.

北海道150年企画 ～感じる歴史・巡る地域～ 第5弾



「北海道とともにあゆんだ鉄道の138年」パネル展の開催

JR北海道では、本年7月に本道が「北海道」と命名されてから150年の節目を迎えることを記念し、明治初期の開拓時代から北海道とともに歴史を刻んできた鉄道の歩みを振り返るパネル展を実施します。

明治初期の開拓使の設置、屯田兵の駐屯を皮切りに開拓が進められた北海道。この北海道の開拓・発展の歴史は、旅客・貨物の輸送を支えてきた鉄道の歴史でもあります。北海道の鉄道のはじまりから、青函トンネルの開業、そして北海道新幹線の開業までを振り返り、歴史を感じる旅に出かけませんか。

1. 開催期間と場所（予定）

- (1) 2018年7月13日（金）～8月21日（火） JR札幌駅西コンコース
- (2) 2018年9月4日（火）～10月4日（木） JR帯広駅東コンコース
- (3) 2018年10月13日（土）～11月12日（月） JR旭川駅南連絡通路
- (4) 2018年11月21日（水）～12月13日（木） JR稚内駅コンコース

2. パネル展の内容

- (1) 北海道と北海道の鉄道の歴史紹介
 - ・「開拓使」を設置、北海道最初の鉄道「幌内鉄道」の建設から日本国有鉄道の発足、北海道新幹線の開業まで、北海道の鉄道のはじまりから現在までを当時の写真や主な社会の動きとともに紹介します。
- (2) 青函トンネルの紹介
 - ・本年開業30周年を迎えた青函トンネルを、その構造とともに紹介します。
- (3) 瀬戸大橋線の紹介
 - ・青函トンネルと同じく、本年開業30周年を迎えた瀬戸大橋線の開業までの歴史を当時の写真とともに紹介します。
- (4) 展示
 - ・実際に使用された「北斗星のヘッドマーク」などの鉄道備品を展示します。
- (5) フォトスポットの設置
 - ・青函トンネルをイメージしたフォトスポットを設置します。青函トンネルの中にあるような記念の写真を撮影することができます。
- (6) 北海道と北海道の鉄道の歴史を振り返る動画放映
 - ・映像モニターを設置し、北海道と北海道の鉄道の歴史を当時の映像とともに紹介します。



パネルイメージ

※実施内容は駅により異なります。

3. その他

- ・本パネル展は無料でご覧頂けます。
- ・「北海道とともにあゆんだ鉄道の138年パネル展」は、函館駅・新函館北斗駅・木古内駅で開催した「青函トンネル&瀬戸大橋線開業30周年記念パネル展」の第2弾として開催いたします。
※奥津軽いまべつ駅では2019年1月まで「青函トンネル&瀬戸大橋線開業30周年記念パネル展」を継続して開催予定です。
- ・『道みんの日』にあわせて、【道みんの日記念・日帰り周遊パス】を発売しております。なお、道みんの日記念・日帰り周遊パスは7月16日（月・祝）限定の商品であり、発売は7月15日（日）までとなっております。
- ・その他の弊社、北海道150年パートナー事業については、特設ページをご覧ください。
特設ホームページ <https://www.jrhokkaido.co.jp/hokkaido150/>